

事業実施状況（値はすべて速報値）

1) 被害防除対策

➤ 音波忌避装置

東洋地区の1ヶ統（10号定置）の【沖網】（1網）に超音波忌避装置を5月28日から6月27日まで（稼働日はのべ16日間）設置した。

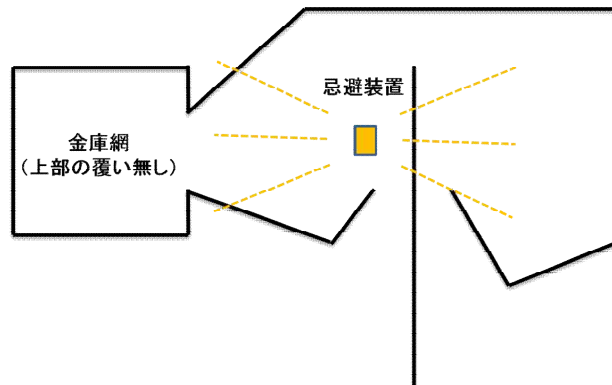


図1. 忌避装置の設置状況

忌避装置の主な仕様：

- ・ 超音波を2方向に発射（600W×2）。
- ・ リチウムバッテリーを使用（24時間稼働で4日間程度持続。）
- ・ 重量 71.7kg

被害量は少ないが、忌避装置を設置していない【陸網】においても被害量は少なく、忌避装置による効果の検証が難しい（図2及び3）。秋定置においても、効果の継続性等を確認する予定。

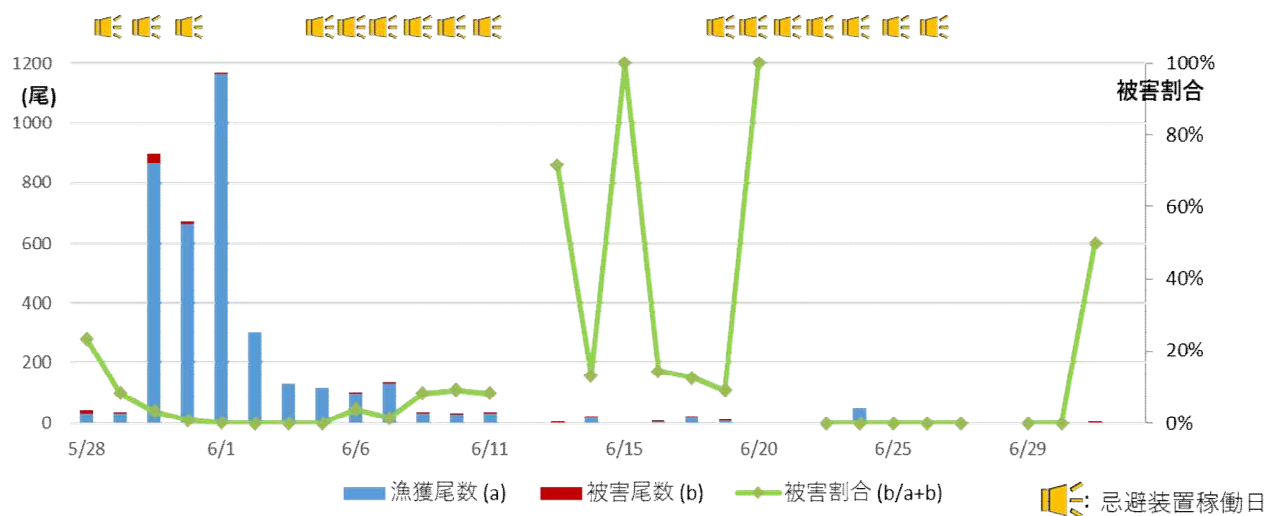


図 2.10 号定置 被害状況（沖網：忌避装置あり）
（サケ・マス類のみ。以下同じ）

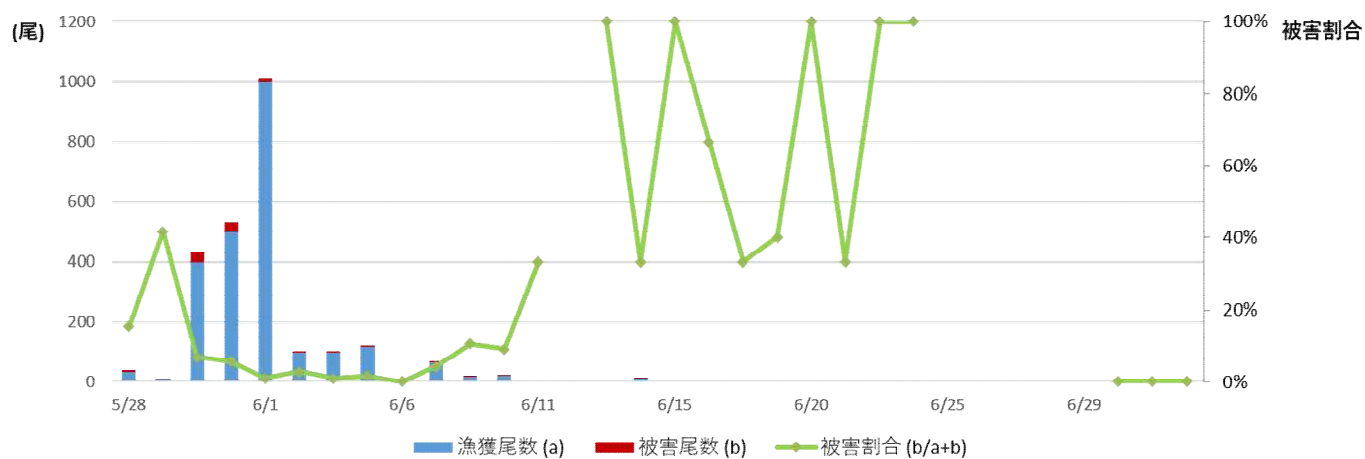


図 3.10 号定置 被害状況（陸網：忌避装置なし）

➤ 防除用格子網

東洋地区の1ヶ統（9号定置）の【沖網】（1網）に「菱目型」（ダイニーマ製）の防除用格子網を5月9日から6月27日まで設置した（従来は「角目型」）（図4）。

防除用格子網を設置した【沖網】の方が捕獲用格子網を設置した【陸網】に比べて、被害量は少なかった（図5及び6）。また、水中カメラの映像や漁業者の意見から、従来型の「角目型」より「菱目型」の方がサケ類の進入がスムーズであると推測された。

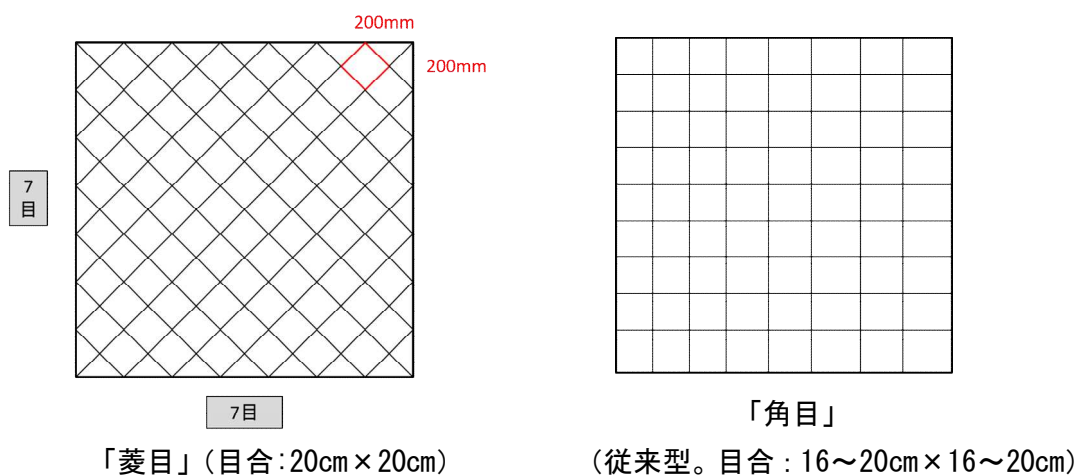


図4. 春定置に設置した「菱目」防除網（左）と 従来型の「角目」（右）

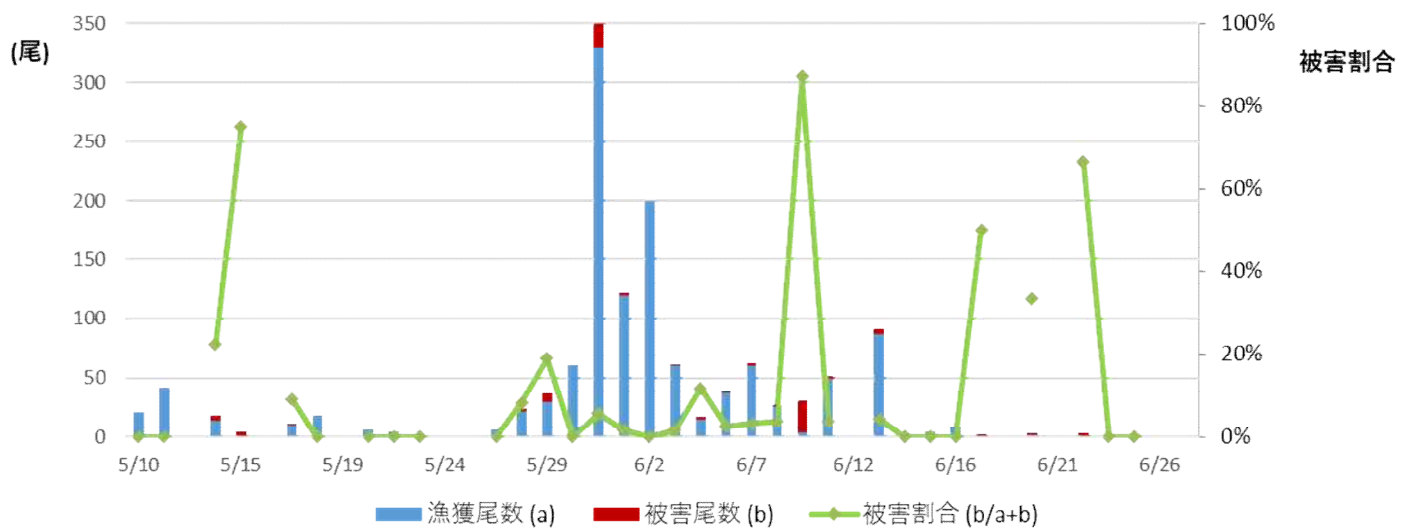


図 5. 9号定置 被害状況（沖網：防除網）

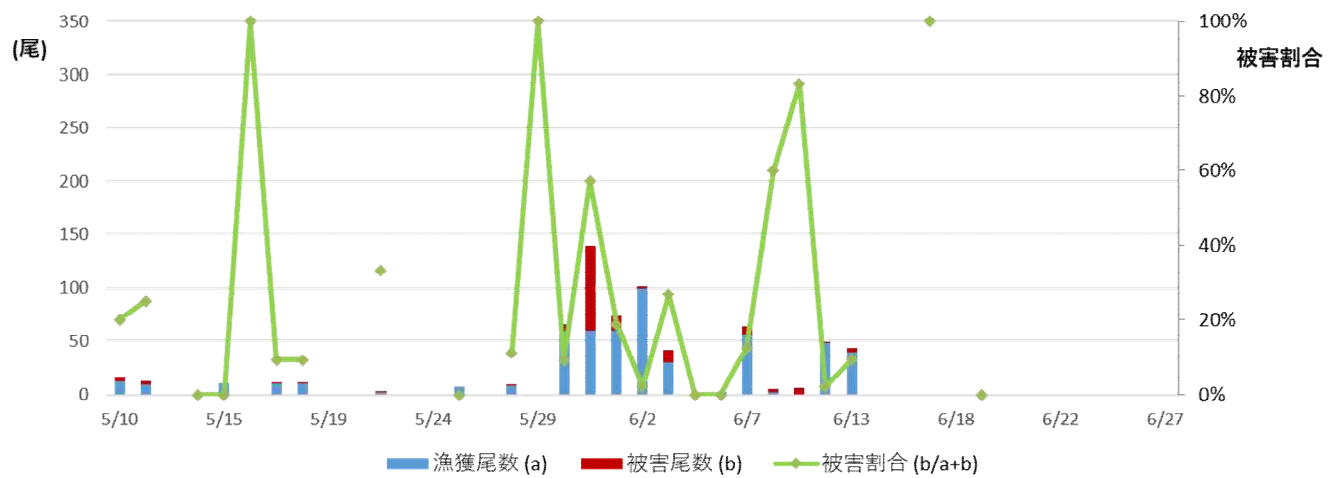


図 6. 9号定置 被害状況（陸網：捕獲網）

2) 個体群管理

➤ 定置網による捕獲

5月9日より6月27日まで、東洋地区の1ヶ統（9号定置）の【陸網】（1網）に漏斗式捕獲網を設置した（沖網には菱目型防除格子網を設置）。成獣3頭の捕獲があった。

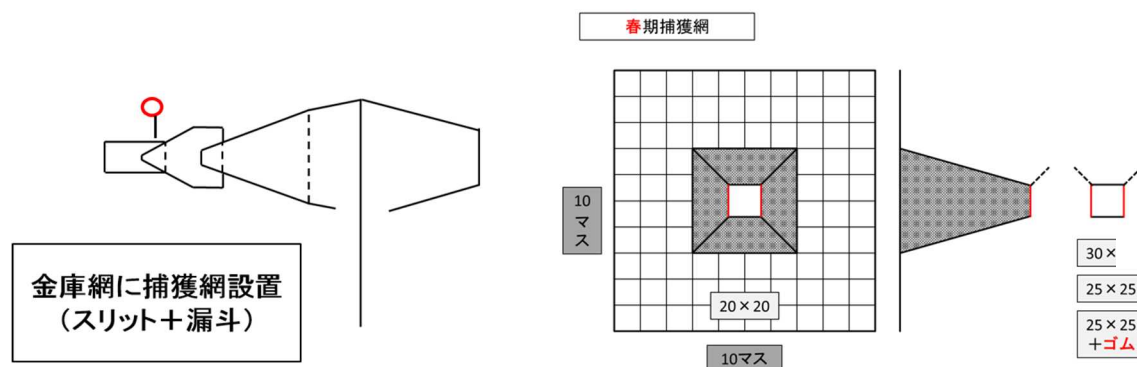


図7. 捕獲網の形状

表1. 実施結果

設置日	漏斗式捕獲網の形状	捕獲頭数	状況
5/9 ~ 6/4	入口： <u>120×120cm</u> 出口：25×25cm、 <u>ゴムなし</u>	0	・5月中旬まではサケ類の漁獲も少なく、水中カメラの映像からほとんどアザラシの進入は確認されなかった。 ・5月下旬以降、小型個体の出入を水中カメラの映像で確認。
6/5	入口： <u>120×120cm</u> 出口：25×25cm、 <u>ゴムあり</u> （完全に閉じている）	0	・クラゲが詰まるため1日で外す。 ・水中カメラの映像から小型個体が数時間、留まっていた様子が確認されたが、スリットをずらし脱出した模様。
6/6～	入口： <u>80×80cm</u> 出口：25×25cm、 <u>ゴムあり</u> （開きあり）	成獣：1	・H29年度使用したもの。 ・設置翌日に成獣1頭を捕獲。

6/11～	入口： <u>120×120cm</u> 出口：25×25cm、 <u>ゴムあり</u> （完全に閉じている）	成獣：2	・6/5に設置して一度取り外していたものを再設置。 ・14日に成獣1頭、18日に成獣1頭を捕獲。
6/21～	入口： <u>120×120cm</u> 出口：25×25cm、 <u>ゴムあり</u> （完全に閉じている） ※6/11 設置のものだが出口の仕様を変更。出口の閉じる向きを横から縦に変更し、下側になる部分に重しを取り付け、開きにくくしたもの。	0	・水中カメラの映像から、数個体の出入を確認。
6/23～ 6/27	入口： <u>120×120cm</u> 出口：25×25cm、 <u>ゴムあり</u> （完全に閉じている） ※6/11 設置のものだが、6/21～に改良したものにさらに重しを追加。	0	・水中カメラの映像から、数個体の出入を確認。改良前のものに比べ出口を通りづらそうな様子はみられたものの出入あり。

➤ 刺し網による捕獲

尺目（30 cm）の二枚網、12 反（2 枚合わせ×6 反）程度を使用（H29 と同じ）

実施日	実施場所	頭数	暫定的な齢区分
5 月 23 日	岬岩礁付近	44 頭	幼獣 41、亜成獣以上 3
6 月 1 日	西側岩礁付近	7 頭	幼獣 7
6 月 5 日	岬岩礁付近	44 頭	幼獣 44
6 月 19 日	岬岩礁付近	20 頭	幼獣 20
6 月 26 日	岬岩礁付近	14 頭	幼獣 14
合計		129 頭	幼獣 126、亜成獣以上 3

➤ 混獲

4 頭（春定置 3 頭、3 月カレイ刺し網 1 頭）

➤ 捕獲・混獲の合計（8 月 2 日時点）

	頭数	暫定的な齢区分
捕獲	132 頭	幼獣 126、亜成獣以上 6
混獲	4 頭	幼獣 4

3) その他

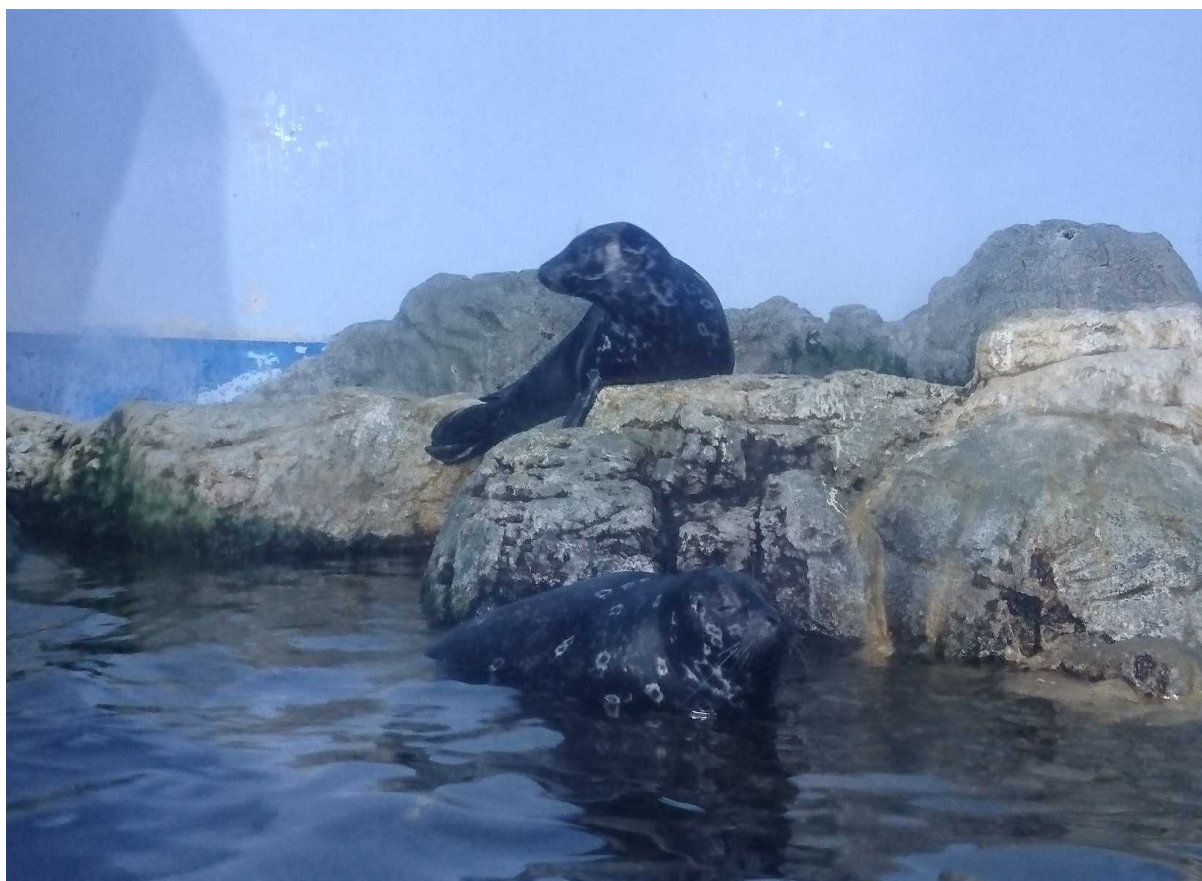
➤ ゼニガタアザラシの水族館への譲渡について

1) 譲渡個体

- ・平成 29 年 10 月 5 日に定置網（えりも岬地区）で捕獲されたメス（幼獣）
- ・平成 29 年 11 月 13 日に刺し網（岬岩礁周辺）で捕獲されたオス（幼獣）

2) 譲渡概要

- ・（公財）日本動物園水族館協会とおたる水族館に協力いただき、おたる水族館において一時收容し、皮膚病を罹患していたため治療を行った後、平成 30 年 5 月 25 日に、横浜・八景島シーパラダイスに譲渡した。なお、譲渡した個体は受入れ施設において終生飼養される予定（第 3 者への譲渡・販売等は禁止している）。



譲渡個体

「横浜・八景島シーパラダイス」写真提供